



# Press Release

## 新製品: LEITZ PHONE 3

LEITZ LOOKS に新たに「可変絞り」機能を搭載した、アイコンニックなデザインの LEITZ PHONE が登場

ライカカメラ社 (Leica Camera AG、本社:ドイツ・ウェッツラー、以下ライカ) は、第3弾となるスマートフォン「Leitz Phone 3」を発表します。「Leitz Phone 3」は、画質が向上し、進化した Leitz Looks に「可変絞り」などのユニークな機能が追加され、デザイン性と機能が融合した今までにないスマートフォンです。ライカは、この美しいスマートフォンにより、100年以上の歴史から最高レベルでの技術革新を追求し続けることを改めて強調しています。「Leitz Phone 3」は、ソフトバンク株式会社より4月19日に日本限定で発売されます。

### ライカのカメラパターンを用いた新しいアイコンニックなデザイン

ライカは過去100年に渡り、写真撮影と品質という、撮影者とカメラとの間に独自の関係性を築き上げてきました。こうした伝統に基づき、Leitz Phone シリーズがこれまで以上にライカブランドに近づくよう、継続的な改良が行われてきました。

ライカの象徴的なカメラからインスピレーションを得た新モデルのボディは、独自の機能美と質感を備え、本当に必要な要素を追求するというライカの情熱を体現しています。背面はエレガントなレザー調のポリウレタンを採用し、ライカカメラを手にしたかのように感じていただけます。

アイコンニックなデザインは、ユーザーインターフェースやユーザーエクスペリエンスにも反映されています。操作部の配置を見直したことでレイアウト全体がすっきりとし、Leitz Phone 専用開発された機能である、暖かな光に包まれた写真の撮影に最適なゴールデンアワー(日の出直後と日没直前)の時間帯を表示する「Golden Hour Widget (ゴールデンアワーウィジェット)」や、世界中のライカフォトグラファーのためのプラットフォーム「LFI ギャラリー (Leica Fotografie International Gallery)」から写真を表示する「The LFI Widget」が、さらに見つけやすくなりました。

### プロの写真家のように瞬間を捉える

「Leitz Phone 3」の高性能カメラの中核となるのは、有効解像度 47.2MP の広角レンズと1インチ CMOS イメージセンサーを搭載したリアカメラシステムです。素早く正確にピントを合わせる Octa PDAF により、厳しい条件下でも魅力的な写真を撮影することができます。フロントカメラは 12.6MP で、78°の広視野角(FOV)と印象的な F2.3 の絞りを備え、セルフィーでの撮影やビデオ通話にも卓越した性能を発揮します。

### 「ライカ・パースペクティブ・コントロール」でプロフェッショナルな写真を

一部のライカカメラに搭載する機能「ライカ・パースペクティブ・コントロール」を、スマートフォンでの写真撮影にも使用できるように改良。建築物などを撮影する際、ジャイロスコープが撮影の瞬間にカメラ保持角度を測定し、歪んだラインを補正します。特別に開発されたアルゴリズムが補正データを計算し、補正を示す四角の白いガイドが画像に表示されます。補正は JPG ファイルでのみ処理され、DNG ファイルでは元のまま残すことができます。

CPU には、パワフルな Snapdragon® 8 Gen 2 \*1 チップセットを搭載し、高いパフォーマンスや、効率的なマルチタスク、シームレスなユーザーエクスペリエンスを実現します。また、5,000mAh の大容量バッテリーを備えているので、長時間でも安心してお使いいただけます。さらにワイヤレス充電にも対応しています。

<sup>1</sup> Qualcomm と Snapdragon は Qualcomm Incorporated の商標または登録商標です。



## 進化した「Leitz Looks」

「Leitz Phone 3」の特徴的なカメラモードとして搭載している「Leitz Looks」に可変絞り機能を新たに開発。この独自の機能は、ライカの代表的な M レンズ「Summilux 28mm」「Summilux 35mm」「Noctilux 50mm」の F 値をシミュレートし、F1.2、F1.4 から F8 までの範囲の F 値を選択することで写真のボケ味を調整できます。被写体に応じて合計 6 つ(または 7 つ)の F 値から設定可能で、写真撮影におけるクリエイティビティを発揮します。ボケ味や光量、色調などにより、スマートフォンでの写真撮影における芸術的な可能性を新たに発見することができます。

大幅に向上した Leitz Looks カメラモード画質：

- 点光源の形状や色表現を改善し、リアルな光の効果を実現
- 被写体のセグメンテーションの精緻化により、正確で印象的な構図が可能に
- カラーシミュレーションデータを改良し、ライカの伝統的なカラーエッセンスを写真に反映

「Leitz Looks」のフィルターには、より鮮やかでダイナミックな色彩を生み出す「VIVID」と、コントラストをより鮮明にし、影を明るくする「ENHANCED」の 2 種類を新たに追加しました。既存の「MONOCHROME」、「CINEMA CLASSIC」、「CINEMA CONTEMPORARY」からさらにカラートーンが充実し、写真撮影の幅が広がります。

## ウォーターマークを導入しブランディング強化

新たにウォーターマーク機能を採用。絞り値、ISO、シャッタースピード、焦点距離、LEITZ ロゴなど、カメラに不可欠なパラメータが表示されるウォーターマークを付けることで、画像にプロフェッショナルなタッチを加えることができます。

「Leitz Phone 3」には、最大 240Hz のリフレッシュレートを持つ Pro IGZO OLED ディスプレイを搭載しています。WUXGA+ (2730×1260) の解像度で、最大輝度 2000nits 密度 480dpi を誇る 6.6 インチのスクリーンは、鮮やかな色合いと深いコントラストで息をのむようなビジュアルを実現し、あらゆる照明条件下でも明るく見やすい正確な色を再現します。さらに、512GB の高速 UFS 4.0 ストレージと 12GB の LPDDR5X RAM が搭載されているので、ファイルやアプリ、マルチメディアに十分な容量を確保するとともに、外部メモリを使用することで最大 1TB までストレージを拡張することが可能となり、記録容量が不足することはありません。また、IPX5/8 および IP6X に準拠した防水・防塵性能を備え、様々な環境条件での耐久性を確保しているため、安心して思い出を記録できます。

## 製品画像



「LEITZ PHONE 3」ライカブラック(シャープ製)



## テクニカルデータ

製品名	Leitz Phone 3(ライツ・フォン・スリー)
カラー	ライカブラック
オペレーティングシステム(OS)	Android™ 14*2
サイズ	約 77×161 x 9.3 mm(最厚: 12.1 mm)
重量	約 209g
ディスプレイスクリーン	約 6.6 インチ WUXGA+ (2,730 x 1,260 dot) Pro IGZO OLED
メインカメラ	有効画素数 約 4,720 万画素 CMOS イメージセンサー 絞り値:F1.9[焦点距離: 19mm(35mm フォーマット相当)] 有効画素数 約 190 万画素 測距用センサー/14ch スペクトルセンサー
サブカメラ	有効画素数 約 1,260 万画素 CMOS イメージセンサー 絞り値:F2.3[焦点距離: 27mm(35mm フォーマット相当)]
CPU	Snapdragon® 8 Gen 2 Mobile Platform 3.18GHz+2.8GHz+2.0Hz Octa core
メモリ/外部メモリ	ROM 512GB /RAM 12GB/ microSDXC card (最大 1TB)
バッテリー容量	5,000mAh
接続端子	イヤホンマイク(3.5φ)/USB-タイプ-C™
Wi-Fi	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax*3
Bluetooth®	Ver.5.3*4
他の特徴	おサイフケータイ® /NFC
生体認証	指紋認証 (Qualcomm ® 3D Sonic MaxJ)/顔認証(マスク対応)
防水/防塵	IPX5・IPX8/IP6X*5

注) 性能・機能を向上させるために仕様・デザインを変更する場合があります。

本件リリースに関するお問合せ先  
ライカカメラジャパン株式会社 マーケティング部  
Email: [press@leica-camera.co.jp](mailto:press@leica-camera.co.jp)

<sup>2</sup> Android は Google LLC の登録商標または商標です。

<sup>3</sup> Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標または商標です。

<sup>4</sup> Bluetooth は米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標または商標です。

<sup>5</sup> IP68 認証は、デバイスが防塵であり、最大水深 1.5 メートル、最大 30 分間の水没から保護されることを宣言しています。この基準は原則として透明な水への水没を意味します。塩水、石鹼水、アルコール、加熱液体などの他の液体には保護は適用されません。さらに、水の浸入を防ぐために、デバイスのカバーが常に完全に閉まっているよう注意する必要があります。